

平成28年10月14日

都内各中学校長 様
東京都中学校理科教育研究会 会員 様
関係各位

東京都中学校教育研究会
会長 笹川 敏
東京都中学校理科教育研究会
会長 山谷 安雄
研究部長 大熊 一正

平成28年度 東京都中学校理科教育研究会 会員研究発表会のご案内

秋冷の候、会員の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、恒例の東京都中学校理科教育研究会の会員研究発表会を下記のように行います。つきましては、ご多忙の時期とは存じますが、ぜひ多数の先生方のご参加をお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成28年11月18日(金) 午後2時から4時50分
- 2 会 場 国立科学博物館 日本館 講堂
〒110-8718 東京都台東区上野7-20 TEL03-5777-8600
JR 山手線・東京メトロ線「上野」駅下車 徒歩5分
- 3 講 師 東京都中学校理科教育研究会会長 山谷 安雄 (練馬区立練馬東中学校長)
- 4 発表会次第
 - (1) 挨拶 2:00 ~ 2:15
東京都中学校理科教育研究会事務局長 山口 晃弘 (品川区立八潮学園校長)
国立科学博物館 事業推進部 学習企画・調整課
ボランティア活動・人材育成推進室長 柴田 和宏 様
 - (2) 報告 2:15 ~ 2:45
「学校と国立科学博物館との連携」
ー 展示リニューアル・新しい館内活動によるこれからの可能性 ー
国立科学博物館 事業推進部 学習企画・推進課 専門員 岩崎 誠司 様
 - (3) 発表 2:45 ~ 4:25
 - ①「日本の自然」を扱った教材の開発
品川区立小中一貫伊藤学園 坂内 温実 中野区立第八中学校 黒田 俊一
 - ②理科と社会科の教科横断的な「進化」の授業開発
～動物園・博物館との連携を通して～
文京区立文林中学校 川島 紀子
 - ③科学的な見方や考え方を育成する探究的な放射線学習
八王子市立陵南中学校 関 孝喜 杉並区立阿佐ヶ谷中学校 中島 誠一
小平市立小平第五中学校 西尾 崇 八王子市立松木中学校 倉橋 賢一
 - 休憩
 - ④深い学びを実現する実験指導の工夫
～導線の抵抗によって、並列回路で豆電球の明るさが変わる現象を活用して～
平成28年度 第10期都中理研究員
北区立明桜中学校 中山 恵美 日の出町立大久野中学校 橋本 正博
八王子市立松木中学校 菰池 哲也 江戸川区立瑞江第二中学校 酒井 彰子
杉並区立高円寺中学校 塩塚 愛子 北区立十条富士見中学校 星野 由佳
中野区立緑野中学校 永尾 啓悟 練馬区立石神井中学校 村越 悟
(平成28年度 第10期都中理研究員)
 - ⑤既習事項を活用する力を育てる指導方法の改善
港区立港南中学校 花島 宏明 文京区立第三中学校 毛涯 洸
墨田区立両国中学校 及川 美幸 大田区立大森第二中学校 井澤 傑
世田谷区立尾山台中学校 内藤 理恵 練馬区立石神井中学校 馬場 亮輔
江戸川区立松江第六中学校 小原 洋平 江戸川区立南葛西中学校 安本 典生
江戸川区立篠崎中学校 渡邊 純 府中市立府中第一中学校 土方麻衣子
(平成27年度 東京都教育研究員)
- (4) 質疑応答 4:25 ~ 4:30
- (5) 講 評 4:30 ~ 4:45
- (6) お礼の言葉 4:45 ~ 4:50

◎ 都中理ホームページからもダウンロードできます。

ご参加の方は博物館通用口で本状を提示すると入館できます

国立科学博物館

最寄駅

(JR メトロ上野駅
公園改札口)
から徒歩の経路

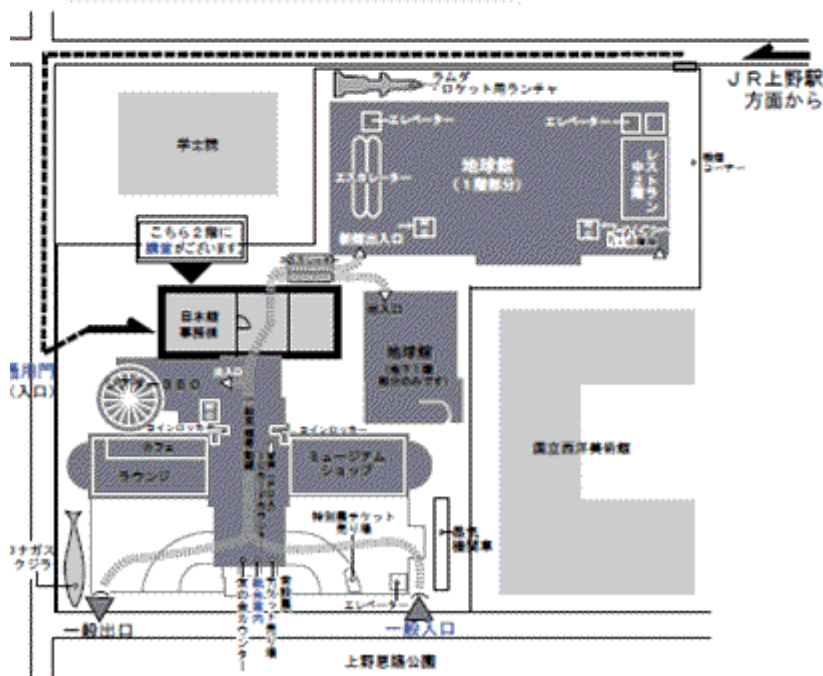
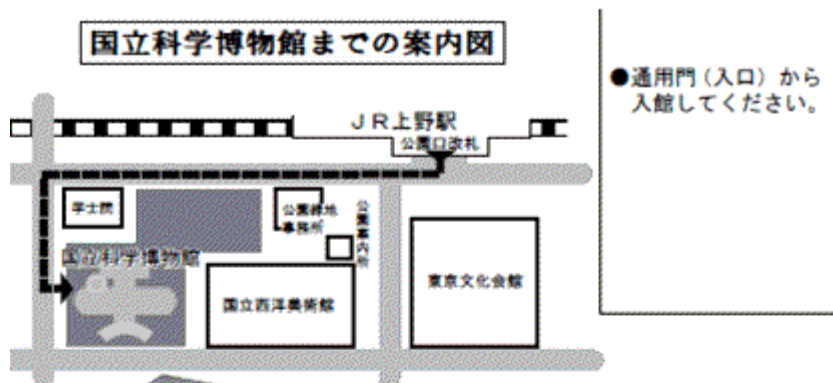
- ・ JR上野駅 公園口改札からが一番近いです。
- ・ それ以外のJR改札口や東京メトロでお出での場合は、とてあえず、JRの公園改札口を目指して来て下さい。その後、地図に沿って学士院側からお入りいただく方が、分かりやすいです。

・ 通常の入口（蒸気機関車がある方からの地下入り口）

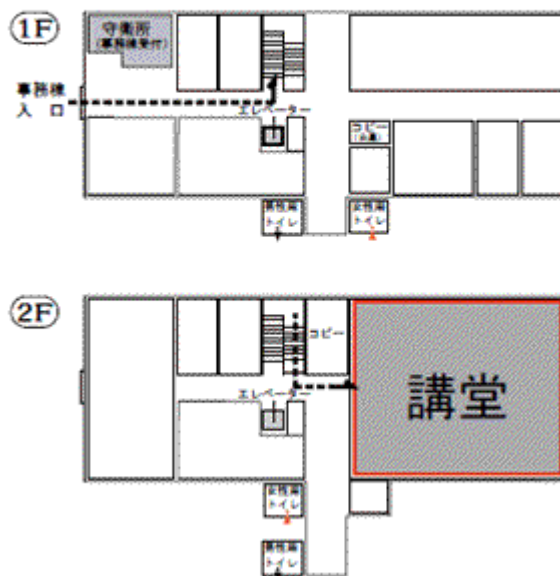
からは入れません。

- ・ 学士院脇の通用門側からお入りください。奥の建物の階段を上がると受付があります。
- ・ そこで、本状（開催通知）をお見せ下さい。さらに奥に進み、階段で2階に上がり、ドアを突き抜けると講堂です。
- ・ 分かりにくいので、博物館の方に聞いた方が早いです。

国立科学博物館までの案内図



国立科学博物館事務棟案内図



平成28年7月 1日

都内各中学校長 様
東京都中学校理科教育研究会 会員 様
同 研究部 部員 様

東京都中学校教育研究会
会長 笹川 敏
東京都中学校理科教育研究会
会長 山谷 安雄
研究部長 大熊 一正
(八王子市立宮上中学校校長)

平成28年度 東京都中学校理科教育研究会 会員研究発表会の開催について

日ごろより、東京都中学校理科教育研究会の活動にご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

本研究会では、東京都の理科担当教員の資質向上のために、日ごろの研究成果を共有し、さらに発展・深化させることを目的に毎年研究発表会を実施しております。本年度は下記の日程により開催することとなりました。つきましては、本研究発表会について関係者への周知とともに、会員研究発表会発表者をご推薦いただきたくお願い申し上げます。

記

- 1 開催日時 平成28年11月18日(金) 午後2時から午後5時まで
- 2 会場 国立科学博物館 講堂
東京都台東区上野公園7-20
JR山手線・東京メトロ銀座・日比谷線「上野駅」下車 徒歩5分
- 3 内容 (1) 会員による発表(各20分程度)
(2) 質疑
(3) 講評
- 4 発表者の応募方法
応募票・推薦票にご記入の上、9月12日(月)までにご送付ください。
(送付先) 研究部長 八王子市立宮上中学校 大熊 一正
電話 042-676-5571 FAX 042-677-0205
e-mail : d365600@city.hachioji.tokyo.jp

- 5 参考(平成27年度の発表テーマ)
 - ①「天体モデルを活用した指導法の工夫」
 - ②「能動的な学びにつなげる学習評価の分析と考察」
 - ③「植物单元における教材と指導法の工夫」
—部分の観察を充実し、植物全体の構造を考察できる生徒の育成—
 - ④「イオン反応を理解しやすくするための実験方法の開発」
—イオン反応の可視化—
 - ⑤「外部人材を効果的に活用することで、科学に関する基礎的素養の大切さを実感し、
実生活における有用感と関心・意欲の向上を図る指導法の開発」
 - ⑥「科学的な思考力・表現力等を高めるための授業改善」
—課題に対して、根拠を持って仮説を立て、検証していく力を高めるための授業改善—

*発表内容の詳細は、都中理ホームページをご覧ください。

*発表要項の詳細や留意事項を裏面に記載しておりますので、ご一読ください。

(問い合わせ先) 事業担当 練馬区立大泉学園中学校 教諭 井出 美智留
電話 TEL : 03-3925-4492 FAX : 03-5387-2294

平成28年度 都中理会員研究発表会の応募について

- ①発表希望者は、応募表・推薦票の各項目に記入し、都中理研究部長あてにファックス、メール等で送付してください。データを都中理ホームページに掲載していますので、ご利用ください。なお、届いていない場合を考慮し、送付後、都中理研究部長あて、電話で送付したことをご連絡ください。
- ②発表者の確認のため、推薦者をお立て下さい。
- ③推薦者は、都中理の役員、各部部长、各委員会委員長あるいは各地区の代表理事・理科部長、先生の所属校の校長先生などをお願いしてください。
推薦者の依頼方法が不明な場合がありますら、事業担当、研究部長までご相談ください。
- ④ご発表を平成29年度全中理 北海道大会での研究発表者として、研究部より都中理役員会に推薦する場合があります。
- ⑤研究発表の機会を均等にするため、以下の規約を設けております。
 - ・研究は未発表あるいは市区町村などの地区研究会、校内研修等での発表までとし、都や全国規模での発表は対象としません。ただ、発表内容によっては研究部で検討しますので、事業担当か研究部長にご相談ください。
 - ・同一の発表者が2年連続して発表はしない。
 - ・発表数は時間の制約からおおむね5件とし、応募が多い場合は研究部において選考いたします。
- ⑥平成27年度東京都教育委員会教育研究員の研究は発表となります。

会員研究発表会の進行について

- ①発表の順番は研究部で設定させていただきます。授業や校務の関係で順番を入れ替えないと発表できないなどの対応が必要な場合、事前にご相談ください。ただし、リハーサル時間設定等の関係で、できるだけ発表会当日の校務調整をお願いいたします。
- ②発表方法は、プレゼンテーションソフトを用いて、パソコンとプロジェクターで投影する方法が多くされております。特殊な機材が必要な場合、発表者にご準備いただくことがあります。また、実際に観察実験を演示する場合、発表会場の制約や安全確保のため、お断りする場合があります。事前にご相談ください。
- ③発表の補助資料として、印刷物による資料をご準備いただきます。サイズや部数等については、後日ご連絡いたします。
- ④10月14日(金)15:30~16:30、練馬区立大泉学園中学校にて、発表者の打ち合わせ会を行います。ご予約下さい。

会員研究発表会 発表者 応募票・推薦票

I 発表者

1 学校名 _____

2 氏名 _____

3 連絡先 電話 _____ メール _____

4 発表テーマ 副題をお付けいただいてもかまいません。

5 発表項目 次のa～fから該当するものに○をつけてください

a 教育課程 b 学習指導 c 観察・実験 d 環境教育 e 学習評価 f その他

6 発表内容（概要）

II 推薦者（都中理各部長、各委員長、各地区の代表理事・理科部長、所属校校長等）

1 所属、役職名

2 氏名

（送付先） 八王子市立宮上中学校 大熊 一 正

電話 042-676-5571 FAX 042-677-0205 e-mail : d365600@city.hachioji.tokyo.jp